

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	24年度決 算額[千 円]	25年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②平成26年度に取組む改革・改善内容	26年度予 算額[千 円]
1	一般	4	1	116健康を支える保健・医療の充実	保健衛生事務に要する経費	健康増進課			①安心安全な医療を提供するため、二次救急事業の維持、健康管理センター管理医の配置、医師会等への補助金を支出する。 ②二次救急事業は鎌ヶ谷市のみで実現することは不可能であるため、船橋市と協定を結び、確保する。	17,332	16,991	6精査・検証	①高度救急に対応した二次救急は必要不可欠であるため。また、災害時などは医師会の協力も必要であるため。 ②救急医療・災害医療の充実。	18,355
2	一般	4	1	116健康を支える保健・医療の充実	健康づくり推進に要する経費	健康増進課			①健康づくりのための食に関する相談・教室などで、ライフステージに合わせた食育を推進する。 ②自身で適切な食の選択・実践ができる市民とできない市民との格差が大きいが課題である。	2,555	4,558	6精査・検証	①アンケートの継続により、現状を把握し、教室等の内容を対象者に合ったものに改善する必要があるため。 ②老朽化した調理室の備品の改修を行い、安全安心な環境づくりを行う。	7,661
3	一般	4	1	2116健康を支える保健・医療の充実	各種健(検)診に要する経費	健康増進課	○		①検診登録者の募集、検診案内個別通知、検診の実施、結果の通知及び保管、状況により、未受診者勧奨、精密検査未受診者受診勧奨。 ②受診率の向上。高齢化や社会的状況により受診希望者の増加が見込まれることによる受入体制。	84,258	92,344	6精査・検証	①疾病の早期発見、早期治療につなげることで、市民の健康保持、医療費の削減につながるもの。健康増進法等により実施するもので廃止はできない。 ②一部検診では外部委託を含めた検診体制の整備。がん検診推進事業を引き続き実施し、新規受診者を開拓する。	99,948
4	一般	4	1	2116健康を支える保健・医療の充実	予防接種に要する経費	健康増進課	○		①乳幼児等に個別通知、高齢者のインフルエンザ予防接種は市の広報等で周知。対象者は指定医療機関にて接種する。 ②制度の改正は、多々ある。予算も含め、迅速な対応が必要。正しい情報の提供、予防接種の意義を十分に理解してもらうことが必要。	179,108	232,406	6精査・検証	①感染症の発生及びまん延を予防するため、継続が必要。予防接種法により市町村長が実施するものとなっている。 ②予防接種に関する制度改正等に迅速に対応する。接種率向上のため、必要な周知、接種勧奨をする。	269,647
5	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	健康管理事務に要する経費	健康増進課			①円滑な事業展開のために必要な専門職を配置したり、事業に携わる専門職員の資質・技能の向上を図る。 ②市民の利用が少ない状況にある事業について、コストや効率性を高め、アンケート調査を実施し事業内容の改善が課題。	11,141	9,501	6精査・検証	①省力化しながら、市民の健康維持・増進に向けた施策展開のため絶えず検証が必要であるため ②必要な人材を確保し、市民ニーズに応じた質の高いサービスを提供するとともに、必要時事業の見直しをする。	11,154
6	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	母子保健に要する経費	健康増進課			①安心して子どもを生み育てるために、母子保健に関する啓発、健診、相談、育児支援を行う。 ②親が孤立せず、子育てを楽しみ、成長を確認できるよう、関係機関と協働し、継続した育児支援を続けていくことが課題。	95,841	92,249	6精査・検証	①各関係機関や市民ボランティアと協働し、継続した育児支援ができた。今後もさらに効果的な支援を行うため検証が必要 ②市民ニーズに応じた質の高いサービスを提供するため、必要時事業の見直しをする。	105,628
7	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	成人保健に要する経費	健康増進課			①40歳以上の市民を対象に、健康教育・相談・家庭訪問等を行い、生活習慣病予防などの健康づくりへの支援を行う。 ②講座参加者は高齢化・固定化して、特に若い世代の参加が少ない。	211	217	6精査・検証	①ハイリスク者に対する個別対応とともに、現在健康である市民に対しても予防啓発が必要である。 ②生活習慣病予防講座に、特定保健指導未利用者へ個別通知して新規の参加を促していく。	233
8	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	歯科保健に要する経費	健康増進課			①市民の生涯にわたる口腔の健康保持・増進のため、歯科健康診査・予防処置・教育・相談を実施する。 ②乳歯のむし歯は減少してきたが、永久歯のむし歯や歯周疾患は多く、口腔機能の発達について、保育者等からの近年相談が多い。	3,956	2,595	6精査・検証	①永久歯のむし歯予防と歯周病予防のため、引き続き歯科健診や教育・相談を充実させていく必要がある。 ②乳歯のむし歯が減少していることから、よい歯のコンクール、講演会等の見直しを行い、効率的な事業を実施する。	2,765
9	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	精神保健に要する経費	健康増進課			①講演会や学習会・相談・デイケア・家庭訪問等を実施し、市民のこころの健康づくりや、精神障がい者が地域で生活しやすいようにする。 ②精神科通院者は毎年増加しており、地域の中で病気を理解し支えていく必要がある。	1,050	1,001	6精査・検証	①個別対応とともに、広く市民の方への普及啓発活動を継続していく必要がある。 ②講演会の内容を検討し、こころの相談がしやすい環境を作っていく。	752
10	一般	4	1	4116健康を支える保健・医療の充実	フッ化物洗口事業	健康増進課	○	○	①保育園・幼稚園・小学校・中学校特学でフッ化物洗口を実施し、生涯むし歯になりにくい丈夫な永久歯をつくる。 ②フッ化物洗口が、全小学校で実施できるようにするためのシステムを構築する。	0	1,396	7拡充	①子どものむし歯を予防することは、子育てしやすい街づくりにつながるほか、歯科医療費の抑制にも貢献できる。 ②1年生に対して、健康教育を行い、2学期から洗口を週に1度実施する。	2,075